

「いのちの学習会」～カリキュラムや教材の紹介～

	テーマ	内容	対象			備考 (講師・教材等)
			小学生	中学生	高校生	
1	「臓器移植を知っていますか？」ヒトの意思で救える命	移植外科医の立場から臓器移植医療を取り巻く現状について説明する。日本とは異なる海外の移植事情や発展途上国での臓器売買など、移植医療を多方面から解説。日々、生と死に向き合っている医師であることから、移植医療のみならず命の大切さが伝わる授業である。		○	○	・進学校や医歯薬コースのある学校に推奨
2	臓器提供について考えてみよう	臓器提供をテーマにしたDVD教材を視聴し、自分や身近な人が移植や脳死に直面した時にどうするか等を考えてもらう。グループワークやワークシートを通じて生徒が自分の意見を発表し、また、仲間の意見を聞きながら、命や臓器提供への理解を深める双方向型の授業。		○	○	・財団推奨 ・DVD ・ワークシート
3	いのちを感じよう	医療ツール（赤ちゃん人形、聴診器等）を用いて、赤ちゃんと自分を比較して成長を感じたり、心臓の鼓動を確認したりすること等を通じて、生きていることや命を感じてもらおう授業。移植医療については、小学生向けのツールを用いて簡易に説明する。	○			・聴診器等
4	障害者による講話	交通事故等で大きな障害を負った体験や、出口の見えない闘病生活を乗り越え、前向きに社会参加している今日を明るく話す。何事も諦めなければできると訴える。	○	○	○	・中高生は2と抱き合わせの開催を推奨